

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	乳児保育Ⅱ	教員氏名	上田 よう子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	保育士に必要とされる乳児保育の知識・技能の基本を身につける		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>乳児保育は、人格の基礎が形成される時期である。そのため、個々の発達に合わせた一人ひとりの健やかな育ちを保障するために、保育者として必要な受容的で応答的なかわりや、援助の仕方を学んでいく。乳児保育の現状と課題を理解し、3歳児未満児の発達を踏まえた保育内容と保育者の役割について学ぶ。映像や事例、ゲストスピーカーによる話、玩具に触れながら発表・グループディスカッション・グループワークなどを通して乳児保育について考えていく。</p> <p>保育者として意欲的に授業に臨む姿勢や態度を評価していく。</p>		
授業の到達目標	<p>個々の発達に応じた保育者のかかわり・内容・環境を理解する 乳児保育の指導計画の作成の仕方を身につける 乳児保育の保育者、保護者との連携について理解する</p>		
テキスト	阿部和子編『演習 乳児保育の基本』 萌文書林、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」フレーベル館		
参考書	大橋喜美子編『新時代の保育双書 乳児保育[第2版]』 株式会社みらい		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	発表・課題提出(40%)、レポート・試験(40%)、授業態度と意欲(20%)等を総合的に評価する		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	担当者の自己紹介・前期の振り返りと後期の授業の概要と評価方法の確認
	授業外指示	<予習>シラバスを読む <復習>授業内容を振り返り、Google Classにて授業課題を完成させる
第2回	テーマ 内容	0歳児の発達と保育、0歳児の発達についてのグループワーク (おおむね6か月未満と、おおむね6か月から1歳3か月未満児の発達と保育について学ぶ)
	授業外指示	<予習>0歳児の発達について調べ、レポートに記入してくる <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第3回	テーマ 内容	1歳児の発達と保育、1歳児の発達についてのグループワーク (おおむね1歳3か月から2歳未満児の発達と保育について学ぶ)
	授業外指示	<予習>1歳児の発達について調べ、レポートに記入してくる <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第4回	テーマ 内容	2歳児の発達と保育、2歳児の発達についてのグループワーク (2歳児の発達と保育について学ぶ)
	授業外指示	<予習>2歳児の発達について調べ、レポートに記入してくる <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第5回	テーマ 内容	乳児期の健康と衛生 (事故や感染症、衛生面の留意点を考え、学ぶ)
	授業外指示	<予習>次回の授業内容部分について事前学習をする <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第6回	テーマ 内容	乳児期の健康と衛生面に配慮した保育環境について
	授業外指示	<予習>次回の授業内容部分について事前学習をする <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第7回	テーマ 内容	保護者理解に関するグループワークとレポートの作成
	授業外指示	<予習>次回の授業に向けて、グループワークに必要な内容をまとめる <復習>授業内容を振り返り、レポートを完成させる
第8回	テーマ 内容	家庭との連携と連絡帳 ―子育ての現状と子どもの発達についてゲストスピーカーたちから聞く― (CDCにて)
	授業外指示	<予習>Googleclassにて、質問課題を完成させる。 <復習>授業内容を振り返り、次回のディスカッションに向けて、学んだことを授業プリントにまとめる。
第9回	テーマ 内容	ゲストスピーカーから学んだことの発表と子育て支援についてのディスカッション まとめとこれまでの学びの確認①(小テスト)
	授業外指示	<予習>これまでの学びを復習しておく <復習>授業内容を振り返り、まとめる

第10回	テーマ 内容	小テストのフィードバック 気になる親子の言動の理解と保育
	授業外指示	<予習> 次回の授業内容部分について事前学習をする <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第11回	テーマ 内容	乳児期の保育課程と指導計画について学ぶ
	授業外指示	<予習> 保育課程と指導計画について事前学習をする <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第12回	テーマ 内容	指導計画の作成①長期的・短期的指導計画を知る
	授業外指示	<予習> 指導計画に必要な子どもの発達の理解を深めておく <復習> 指導計画の発表に向けて学んだことをまとめる
第13回	テーマ 内容	指導計画の作成②日・週・月・年間の指導計画を具体的に知る
	授業外指示	<予習> グループでのディスカッション内容をまとめていく <復習> 指導計画の発表に向けて学んだことをまとめる
第14回	テーマ 内容	指導計画のプレゼンテーション③
	授業外指示	<予習> 指導計画のプレゼンテーションの準備をする <復習> 指導計画の重要性についてまとめる
第15回	テーマ 内容	乳児保育の理念と課題、乳児保育Ⅰ・Ⅱ全体のまとめ
	授業外指示	前期・後期すべての授業内容を振り返り、復習する

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	乳児保育Ⅱ	教員氏名	横地みどり
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	保育士として必要な乳児保育の基礎知識を身につける		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育を実践するうえで、安全安心を保障するために、乳児視野体験や事故例を調べ発表しディスカッションすることにより、どうするのかを学ぶ。 ・乳児の健康と病気について学ぶ。 ・乳児保育の毎日営むうえでの、保育の専門家としての知識と方法をグループワークを通して学ぶ。 ・乳児保育をすすめるうえでの、保育者及び保護者との連携を学ぶ。 ・乳児保育の計画の意味を学ぶ。グループワーク、ディスカッションをして実際に計画を作る。 ・保育所における子育て支援を学ぶ。 		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児の病気・健康等の知識および乳児保育の実践・環境設定を理解する。 ・乳児保育の計画の意味を知り、実際に作成することにより、その作成のポイントを理解する。 ・保育者・保護者との連携の意味を理解し保育士としての資質を学ぶ。 ・保育所における子育て支援と保育士責務を学ぶ。 		
テキスト	『演習 乳児保育の基本』 阿部和子編 萌文書林		
参考書	『保育所保育指針』		
	『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』		授業中にプリントを配布する
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	授業に取り組む態度20% 提出物及び発表30% 試験50%等から総合的に評価します。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	前期の振り返りと後期の内容の確認
	授業外指示	予習: 前期の内容を復習しておく
第2回	テーマ 内容	乳児期の病気や健康について知る
	授業外指示	予習: 自分が乳児期にかかった病気を調べておく。母子手帳があったら持参する
第3回	テーマ 内容	乳児期の事故と安全について
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習する 予習: 保育園、幼稚園で起こった事故を調べ、自分であったらどうするか、保育士としての心構えを書き提出すること
第4回	テーマ 内容	発達にそった生活と遊びの環境について CDCの環境についてのディスカッション
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習する。予習: CDCの環境を観察し、全体図とおもちゃを記録にとる
第5回	テーマ 内容	保育の実際 写真を見てグループワークをする。KJ法で意見を出し、保育を考える
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする 予習: 事前に保育現場を見学等する
第6回	テーマ 内容	0～1歳児保育の実際 写真やビデオを見てグループワークを通して保育の実際を学ぶ
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする 予習: 0～1歳児の発達を確認しておく
第7回	テーマ 内容	2歳児保育の実際 写真やビデオを見て、グループワークを通して保育の実際を学ぶ
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする 予習: 2歳児の発達を確認しておく
第8回	テーマ 内容	保育者の連携について 乳児保育の現場と保育者同志の連携の大切さを学ぶ
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする 予習: 上記のテーマについて教科書を読んでおく
第9回	テーマ 内容	乳児保育の計画について 全体的な計画からの指導計画の意味を学ぶ
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする 予習: 上記のテーマについて教科書を読んでおく

第10回	テーマ 内容	指導計画の作成と保育に生かす記録 複数担任の模擬乳児クラスとして計画の会議(グループワーク)をする
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする
第11回	テーマ 内容	指導計画の作成と保育に生かす記録 作成の仕方を確認する
	授業外指示	予習:指導計画の下書きをしてくる 次週に提出のこと
第12回	テーマ 内容	保護者との連携及び保護者への支援
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする。予習:保護者に対応する保育者の役割を考えておく。
第13回	テーマ 内容	気になる子どもへの保育及び支援についてディスカッションする
	授業外指示	復習:前回の内容の事後学習する。予習:気になる子どもとはどんなケースがあるか学習しておく。
第14回	テーマ 内容	子育て支援と他機関との連携について 連絡帳の意味と書き方についてディスカッションする
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする。予習: 地域の子育て支援について学習しておく。
第15回	テーマ 内容	まとめと確認第1回からここまでの学びの確認
	授業外指示	第1回からここまでの学びについて復習しておくこと

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	乳児保育Ⅱ	教員氏名	大下 純
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	保育士として必要な、乳児保育の基礎知識を身につける。		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	乳児期は人としての基礎を培う大切な時期と言われている。0, 1, 2歳児の健全な発達を保障していくには、どのような援助が必要か。乳児保育を担当する保育者の役割について、理解を目指す。具体的な事例を元に、グループワークやディスカッションを通じて理解を深める。		
授業の到達目標	0, 1, 2歳児の子どもの姿を知り、理解を深める。また、乳児保育を担当する保育者として必要な、知識・技能を身につけることを目指す。		
テキスト	阿部和子編『演習 乳児保育の基本』萌文書林		
参考書	保育所保育指針<平成29年告示>		
	幼保連携型認定こども園 教育・保育要領<平成29年告示>	授業中にプリントを配布する	
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	授業への取り組み(参加姿勢・態度)(20%)、提出物および発表(40%)、試験・レポート(40%)等から総合的に評価する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション 授業の進め方を知る
	授業外指示	乳児期に限らず、人間にとっての「健康」について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第2回	テーマ 内容	乳児の健康 乳児のかかり易い病気や、その対応の仕方を学ぶ
	授業外指示	子どもの健康状態の把握、病気の対応について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第3回	テーマ 内容	乳児の安全 乳児の生活において、どのような危険が考えられるのかを学ぶ／体験型の教材(チャイルドビジョン)使用、ディスカッション実施。
	授業外指示	乳児期の成長と事故予防・安全について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第4回	テーマ 内容	年齢別保育① 保育所における乳児保育/0歳児クラスの保育について学ぶ
	授業外指示	0歳児クラスにおける、保育・保育環境について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第5回	テーマ 内容	年齢別保育② 保育所における乳児保育/1歳児クラスの保育について学ぶ
	授業外指示	1歳児クラスにおける、保育・保育環境について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第6回	テーマ 内容	年齢別保育③ 保育所における乳児保育/2歳児クラスの保育について学ぶ
	授業外指示	2歳児クラスにおける、保育・保育環境について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第7回	テーマ 内容	まとめと確認① ここまでの学びの確認
	授業外指示	ここまでの学びについて、復習しておくこと。
第8回	テーマ 内容	新入児を迎える時 乳児を新たに保育所に迎えるときの留意点について学ぶ
	授業外指示	乳児の新入児を迎える際の配慮事項について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第9回	テーマ 内容	連絡帳について 連絡帳記入の意義と方法について学ぶ
	授業外指示	連絡帳を用いて、家庭との連携および活用方法について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。

第10回	テーマ 内容	指導計画と保育記録① 指導計画の立案および保育に活かす記録の書き方について学ぶ
	授業外指示	指導計画および保育記録の必要性について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。特に『保育課程論』や実習に関する授業内容について、復習しておくこと。
第11回	テーマ 内容	指導計画と保育記録② 実際に指導計画を立案し、検討しあう／ディスカッション実施。
	授業外指示	乳児への配慮を踏まえ、実際に指導計画を立案・作成する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。各自、指導計画案を立案し、提出する。
第12回	テーマ 内容	保育者の連携 保育者間の連携について学ぶ／ディスカッション実施。
	授業外指示	保育所における、担任間・保育者間・他職種間との連携について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第13回	テーマ 内容	子育て支援について 保育所および子育て支援センターなどにおける支援について学ぶ
	授業外指示	子育て支援の現状および課題について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第14回	テーマ 内容	乳児保育の現状と課題 乳児保育の課題と保育者に求められることについて学ぶ／ディスカッション実施。
	授業外指示	要配慮児の保育、生活場所としての施設保育について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第15回	テーマ 内容	まとめと確認② ここまでの学びの確認
	授業外指示	ここまでの学びについて、復習しておくこと。